

1. 応募団体名	財団法人 直島福武美術館財団 担当者氏 名 常務理事 秋元 雄史 連絡先 香川県香川郡直島町 3449-1 TEL 087-892-3755
2. 調査名	瀬戸内アートネットワーク構想推進調査
3. 推薦団体名	香川県（土木部港湾課）
4. 調査の対象地域	香川県及び岡山県の沿岸部及び島しょ部
(1) 対象となる行政区域名	香川県 高松市, 坂出市, 丸亀市, 観音寺市, さぬき市, 東かがわ市 庵治町, 牟礼町, 宇多津町, 多度津町, 詫間町, 仁尾町 内海町, 池田町, 土庄町, 直島町 岡山県 岡山市, 倉敷市, 玉野市, 備前市, 瀬戸内市, 笠岡市 日生町, 寄島町 このうち, 以下の 43 の有人島を重点調査地域とした。 香川県 小豆島, 小豊島, 豊島, 沖之島, 直島, 屏風島, 向島 大島, 男木島, 女木島, 櫃石島, 岩黒島, 与島, 小与島 本島, 牛島, 広島, 手島, 小手島, 佐柳島, 高見島 粟島, 志々島, 伊吹島 岡山県 鹿久居島, 頭島, 大多府島, 鴻島, 長島, 前島, 黄島 黒島, 犬島, 石島, 松島, 六口島, 高島, 白石島, 北木島 真鍋島, 大飛島, 小飛島, 六島
(2) 対象となる行政区域及び地区の特性	43 の有人島の総面積は 255 km <sup>2</sup> で, 世帯数 (平成 12 年) は 19,525, 人口 (平成 12 年) は 49,601 人である。人口は平成 7 年からの 5 年間で 5,756 人 (11.6%) 減少しているほか, 各島とも高齢化率が県平均及び全国平均を大きく上回り, 過疎化・高齢化が急速に進行している。 本地域は倉敷市や岡山市, 坂出市, 丸亀市, 直島町を中心に特色ある美術館が多数立地している。その中で, 現代アートを主たるコンセプトとする美術館が多数立地していることが本地域の特色である。また, これらの美術館を核として, 展覧会開催, 民家・産業遺跡の再生, ワークショップの実施など, 現代アート活動が展開されている。

<p>5. 提案した活動の内容</p>	
<p>(1) テーマ・課題</p>	<p>[テーマ] 直島を核とした本島，犬島などの瀬戸内海の島嶼部と沿岸都市部との広域的なネットワーク化</p> <p>瀬戸内海の島々の歴史を再認識し，文化の発展を促進するため，瀬戸内海の島を広域的にネットワーク化して文化エリアを創造し，観光資源の開発を行う。また，従来型の美術館内での芸術作品の展示だけでなく，各島特有の歴史的・伝統的な民家・路地，港湾等公共施設を活用した芸術活動を行い，文化・芸術のまちなみ・まちづくりを行う。</p> <p>[課題]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域活性化のための観光資源開発</li> <li>・ 地域の歴史的・伝統的資源及び港湾等既存社会資本の有効活用</li> </ul>
<p>(2) 本調査費による活動内容の概要</p>	<p>① 本調査費により行われた活動内容の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 対象地域の現状把握 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料調査</li> <li>・ 現地調査（平成 16 年 10 月から平成 17 年 2 月にかけて 14 島を踏査，(財)直島福武美術館財団と四国地方整備局，香川県，さぬき瀬戸塾など延べ約 90 名が実施）</li> </ul> </li> <li>○ 先進事例の整理</li> <li>○ 地域活性化方針および方策の検討 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「瀬戸内アートネットワーク構想」の基本理念，展開方針，推進体制，推進方策等について検討。</li> <li>・ 検討にあたり，(財)直島福武美術館財団と香川県等によるブレインストーミングを 5 回実施した。</li> </ul> </li> <li>○ セミナーの開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 回開催（平成 17 年 1 月 25 日）</li> <li>・ 「アートを核とした地域活性化の可能性」をテーマとした学習会（レクチャー）</li> <li>・ さぬき瀬戸塾や重点調査地域の地域住民・NPO など 66 名が参加。</li> </ul> </li> </ul>



<p>(2) 本調査費による活動内容の概要</p>	<p>○ シンポジウムの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1回開催（平成17年2月19日）</li> <li>・ 「瀬戸内アートネットワークの可能性」をテーマとしたプレゼンテーションとディスカッション</li> <li>・ 学識経験者（中山恭子・元内閣官房参与を含む）、香川県知事、直島町長、(財)直島福武美術館財団理事長がパネリストとして参加。</li> <li>・ 国土交通省、香川県、関係市町、経済団体、運輸・観光関連企業、美術館関係者、さぬき瀬戸塾、地域住民・NPOなど272名が参加。</li> </ul>  <p>○ アートツアーの試行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1回開催（平成17年2月15日）</li> <li>・ プロジェクトの一つとして提案した「アートツアー」について、実施可能性と課題を探るため、試験的に実施。</li> <li>・ さぬき瀬戸塾、地域住民・NPOなど30名が参加。</li> </ul>  <p>② 本調査費以外の財源を投じたり、あるいは経費をかけずに、本調査の一環として行った活動内容の概要</p> <p>上記調査活動を実施するに当たり、(財)福武学術文化振興財団からの助成金を使用し、活動費の一部に充当した。</p> <p>また、美術館関係者の交流と新しい美術館像を検討するため、(財)直島福武美術館財団は平成16年11月に「直島会議Ⅶー地域における新しい美術館像ー」を開催した。本会議にはドイツ、イタリア、アメリカ、マレーシア、日本の美術館館長等がパネリストとして参加した。</p>
<p>6. 本調査と関連する活動実績</p>	<p>○ 香川県は「アートツーリズム推進事業」を実施し、美術館関係者によるフォーラムの開催、美術館や建築作品を紹介する小冊子やマップの作成・配布、「アートツーリズム展」の開催などに取り組んでいる。</p> <p>○ 香川県は高松港のにぎわいづくりのためにイベント「サンポート高松2004」を開催し、その一つとして現代アート展覧会を実施した。</p> <p>○ 国と県、海運業界、観光協会が「さぬき瀬戸ネット連絡会」を設立し、香川県内の島々を横断的に結ぶ航路を検討し、その一つとして「瀬戸内海の魅力とアートなど特色ある島々を観光するコース」を提案している。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 岡山県玉野市は宇野港の「みなとオアシスづくり」の一環として、アートテーマとした参加型イベント「玉野みなと芸術フェスタ2004」を平成16年秋から平成17年春にかけて開催した。</li> <li>○ 犬島プロジェクト実行委員会(現代アート作家等により構成)は、岡山市犬島において、銅の精錬所跡を現代アートを通じて再生させる「犬島プロジェクト」を推進している。</li> <li>○ 瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会は、瀬戸内海地域の歴史・文化に詳しい郷土研究者の情報共有を進め、CD「せとうち歴史往来」を作成した。平成17年度以降はこれを活用した歴史・文化クルーズの実施を検討している。</li> </ul>
<p>7. 本調査の成果等, 本調査の実施過程 で顕在化した課題 など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本調査により、島々の実態をより詳細に把握するとともに、各島における島づくりの担い手(地域住民・NPO)との交流が進み、人的なネットワークが形成されたことにより、構想の具体化に向けたパートナーを見出すことができた。</li> <li>○ 本調査の一環として実施したセミナーやシンポジウムを通じて、地域住民や全国の美術ファン等が「瀬戸内アートネットワーク構想」というアイデアに対して高い関心を示すようになった。</li> <li>○ 本調査により、提案当初に想定されなかった、調査過程へのボランティアの参加を得ることができた。また、そのことを通じて、本構想の推進が人材育成・研修につながることがわかった。</li> <li>○ 本調査の実施過程で、テーマや課題の解決に当たって、資金調達や規制緩和を推進することが必要だとわかった。このうち、規制緩和については、構造改革特区制度等を活用しながら、次の規制への対応を検討していく必要があると考えている。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文化活動等に対する寄付行為の所得税の控除</li> <li>・ 美術資産の相続に関する税の軽減</li> <li>・ 旅客不定期航路事業における周遊(寄港)運航の可能化</li> <li>・ NPO等によるボランティア輸送の有償化</li> <li>・ 短期滞在査証の発給手続きの簡素化</li> <li>・ 国立・国定公園における自然を活用した催しの容易化</li> <li>・ 屋外広告物条例に違反した屋外広告物の除却による美観風致の維持</li> </ul> </li> </ul>